

令和8年度 伊勢茶栽培こよみ(農薬)

J A 鈴 鹿
J A 全 農 み え
御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで
☎0120-920880

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主な作業	病虫害名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量
1	上		チャトゲコナジラミ (ミカントゲコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	アタックオイル	100			
	中							
	下							
2	上		クワシロカイガラムシ (ブルートクラブ加入者のみ)	ブルートMC	1000	30	1	1000
	中							
	下							
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400
	中							
	下							
4	上	1番茶萌芽	ファン設定温度4℃	ホソガ ディアナSC	5000	前日	1	300
	中	1~2葉期	ファン設定温度5℃					
	下	かぶせ茶被覆開始 一番茶摘採	ハダニ ミルベノック乳剤					
5	上	すこし新葉を残す程度に摘採 おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)	クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	2000~ 3000	7	2	1000
	中							
	下							
6	上	2番茶萌芽	ハダニ	アグリメック	1000	7	1	400
	中	かぶせ茶被覆開始						
	下	二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採						
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽 土壌診断	クワシロカイガラムシ	アブロードエースフロアブル ※注1	1000	14	2	1000
	中							
	下							
8	上	1~2葉期	シャクトリムシ類 ハマキムシ類	アタブロン乳剤	2000	14	2	300
	中		ハマキ	アフアーム乳剤	1000~ 2000	7	1	300
	下		炭疽病	インダーフロアブル	5000	7	2	300
			ハダニ	ダニコングフロアブル	2000~ 4000	7	1	400
9	上	秋芽生育期	ウンカ、スリップス	スタークル顆粒水溶剤	2000	7	2	300
	中		マダラカサハラハムシ※注2 ホソガ、ハマキムシ類	テッパン液剤	1000	3	1	300
	下							
10	上	秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する						
	中							
	下							
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)						
	中							
	下							

●上記の病虫害防除一覧は、標準的なものであり、年によって病虫害の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1. アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニロンフロアブルの混合剤です。

※注2. マダラカサハラハムシの防除については、近年発生している茶園のみ。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。